

2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2026年2月13日

東

上場会社名 コンバム株式会社

上場取引所

コード番号 6265

URL <http://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 穰

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 國松 孝行

(TEL) 03-3759-1491

定時株主総会開催予定日 2026年3月27日

配当支払開始予定日

2026年3月30日

有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	1,982	7.1	294	△2.9	327	△4.4	248	0.3
2024年12月期	1,850	△3.8	303	△5.0	342	△6.2	248	4.4

(注) 包括利益 2025年12月期 220百万円(△15.3%) 2024年12月期 260百万円(△26.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	162.11	—	4.2	5.1	14.9
2024年12月期	159.33	—	4.3	5.5	16.4

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	6,404	6,040	93.6	3,943.59
2024年12月期	6,360	5,969	93.2	3,808.25

(参考) 自己資本 2025年12月期 5,996百万円 2024年12月期 5,927百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	430	△691	△151	2,253
2024年12月期	481	△189	△75	2,659

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00	77	31.4	1.3
2025年12月期	—	25.00	—	25.00	50.00	76	30.8	1.3
2026年12月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		32.8	

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,128	15.1	165	2.2	180	4.2	125	3.5	81.73
通 期	2,264	14.3	294	0.0	329	0.6	232	△6.6	151.34

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社(社名)―、除外 0社(社名)―

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期	1,657,000株	2024年12月期	1,657,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期	136,391株	2024年12月期	100,448株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	1,533,922株	2024年12月期	1,556,552株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績(2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	1,623	5.7	279	△7.7	313	△10.5	237	△4.2
2024年12月期	1,535	△2.0	302	1.5	349	△0.8	248	△10.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年12月期	155.09		—					
2024年12月期	159.49		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年12月期	5,871		5,569		94.9		3,662.62	
2024年12月期	5,857		5,520		94.3		3,546.94	

(参考) 自己資本 2025年12月期 5,569百万円 2024年12月期 5,520百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、世界的なAI・DX・ロボット関連需要への期待や個人消費の底堅さがみられるものの、米国をはじめとする各国の通商政策や中国との外交問題、地政学的なリスクの継続などの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

国内経済においては、物価上昇が続いたにもかかわらず、賃上げの広がりによる所得環境の改善が下支えとなり、回復基調は維持されたものの、資源・エネルギー価格の上昇や為替変動が企業活動に影響を与え、先行きには依然として注意を要する環境が続きました。

このような環境下、当社グループでは、電子部品・半導体製造装置関連の需要が徐々に回復傾向の兆しが見えてまいりました。また、ロボット関連および食品機械業界、各種自動機関連においては、原材料や部材価格の高騰の影響が継続しておりますが、受注は堅調に推移してまいりました。

開発面では、産業用ロボット、協働ロボットの普及拡大に対応し、ロボット向けの吸着ハンドのバリエーションの拡充を進めました。また、半導体業界の回復を見越し新素材・新形状の吸着パッドの開発を進め、将来的な需要拡大に備えた製品強化に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、連結売上高は1,982,229千円（前年同期比107.1%）、連結経常利益は327,536千円（前年同期比95.6%）、親会社株主に帰属する当期純利益は248,657千円（前年同期比100.3%）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（日本）

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は横ばいでありましたが、生産設備の省人化、自動化の流れからロボットハンド関連製品の引き合いは増加し、新製品投入と新規顧客の取り込みを中心に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は1,623,267千円（前年同期比105.7%）となりました。営業利益については280,005千円（前年同期比93.3%）となりました。

（韓国）

半導体製造装置およびメンテナンスの需要は回復の兆しがあり、真空機器および独自製品の開発を進め新規顧客の獲得により受注が増加しました。

この結果、売上高は419,848千円（前年同期比108.9%）となりました。営業利益については15,536千円（前年同期比88.5%）となりました。

（その他）

タイでは、タイおよび周辺諸国での自動化設備への拡販活動を引き続き推進し、現地Sier企業と共に省力化に向けた設備への真空機器およびロボットハンドの製品投入を行いました。

この結果、売上高は52,836千円（前年同期比138.8%）となりました。営業損失については842千円（前年同期は営業損失14,120千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度において、流動資産は前連結会計年度末に比べ210,360千円増加し、3,867,515千円となりました。これは主として、受取手形が5,347千円、電子記録債権が4,816千円、その他が20,090千円減少したのに対し、売掛金が26,598千円、仕掛品が8,900千円、現金及び預金が205,181千円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ166,484千円減少し、2,537,004千円となりました。これは主として、有形固定資産が100,046千円、無形固定資産が24,244千円、投資有価証券が41,514千円減少したことによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ43,876千円増加し、6,404,519千円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14,145千円減少し、219,992千円となりました。これは主として、未払法人税等が39,145千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ13,133千円減少し、143,715千円となりました。これは主として、繰延税金負債が13,731千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ27,278千円減少し、363,707千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ71,155千円増加し、6,040,811千円となりました。これは主として自己株式が72,548千円、その他有価証券評価差額金が39,990千円減少したのに対し、利益剰余金が171,727千円、為替換算調整勘定が9,719千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は93.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末に比べて405,770千円減少し、2,253,936千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益332,140千円に加え、減価償却費194,591千円、売上債権の減少額15,477千円等の増加要因に対し、法人税等の支払額115,540千円等の減少要因により430,031千円の資金収入（前年同期は481,528千円の資金収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出71,926千円、無形固定資産の取得による支出3,187千円、投資有価証券の取得による支出15,155千円等の減少要因により691,971千円の資金支出（前年同期は189,503千円の資金支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額78,514千円、自己株式取得により支出72,548千円の減少要因により151,062千円の資金支出（前年同期は75,956千円の資金支出）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率	89.7	92.1	94.1	93.2	93.6
時価ベースの自己資本比率	61.2	52.0	49.5	53.6	60.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—

(注) 1. 各指標の算出方法は以下のとおりであります。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、当社は有利子負債及び支払利息がないため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は依然として不確実性を抱えているものの、昨年後半から半導体関連部品および電子機器分野において受注回復の兆しが見られ始めております。また、産業用ロボット市場につきましては、労働力不足を背景とした設備投資意欲の高まりから、中長期的に堅調な拡大が続くものと考えております。

このような状況下、当社グループは、真空吸着機器に特化した研究開発および新製品開発を引き続き推進してまいります。需要の増加が見込まれる日本のものづくりに対応すべく、自動成形機や自動検査装置を中心とした生産

工程の自動化・効率化の一層の強化を図り、安定品質の確保とコスト改善に取り組んでまいります。

開発面におきましても、世界的なロボット需要の拡大を見据え、当社の真空吸着技術を応用したロボットハンドのバリエーション拡大や、環境対応型の新素材を用いた製品開発など、将来的な市場変化に対応し得る体制づくりに継続して注力してまいります。

次期の業績予想につきましては、連結売上高2,264,964千円、連結経常利益329,351千円、親会社株主に帰属する連結当期純利益232,139千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,801,000	3,006,181
受取手形	10,157	4,809
電子記録債権	254,610	249,794
売掛金	196,850	223,448
製品	153,247	145,314
仕掛品	112,674	121,575
原材料	83,846	91,746
その他	45,064	24,974
貸倒引当金	△296	△330
流動資産合計	3,657,154	3,867,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,749,516	1,752,715
減価償却累計額	△950,247	△1,000,244
建物及び構築物（純額）	799,269	752,471
機械装置及び運搬具	1,208,859	1,192,941
減価償却累計額	△864,866	△865,991
機械装置及び運搬具（純額）	343,992	326,950
土地	703,506	703,742
その他	809,920	788,804
減価償却累計額	△733,577	△748,903
その他（純額）	76,342	39,900
有形固定資産合計	1,923,111	1,823,065
無形固定資産		
ソフトウェア	55,631	33,317
その他	23,471	21,540
無形固定資産合計	79,103	54,858
投資その他の資産		
投資有価証券	579,744	538,229
繰延税金資産	3,265	2,862
その他	118,263	117,987
投資その他の資産合計	701,273	659,080
固定資産合計	2,703,488	2,537,004
資産合計	6,360,642	6,404,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,539	34,304
未払法人税等	71,775	32,629
賞与引当金	23,266	25,074
役員賞与引当金	5,020	6,120
その他	88,536	121,863
流動負債合計	234,138	219,992
固定負債		
退職給付に係る負債	85,086	85,606
繰延税金負債	70,546	56,814
その他	1,216	1,294
固定負債合計	156,848	143,715
負債合計	390,986	363,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	1,012,960	1,012,960
利益剰余金	4,000,685	4,172,412
自己株式	△119,786	△192,334
株主資本合計	5,641,983	5,741,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231,316	191,325
為替換算調整勘定	54,444	64,163
その他の包括利益累計額合計	285,760	255,489
非支配株主持分	41,911	44,159
純資産合計	5,969,656	6,040,811
負債純資産合計	6,360,642	6,404,519

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,850,703	1,982,229
売上原価	910,775	969,670
売上総利益	939,928	1,012,558
販売費及び一般管理費	636,320	717,858
営業利益	303,608	294,700
営業外収益		
受取利息	7,418	9,587
受取配当金	14,499	13,726
受取地代家賃	10,209	11,537
為替差益	11,152	846
補助金収入	4,352	3,042
その他	4,286	6,002
営業外収益合計	51,918	44,741
営業外費用		
売上割引	286	260
不動産賃貸費用	1,386	1,475
減価償却費	7,613	7,580
その他	3,516	2,588
営業外費用合計	12,803	11,904
経常利益	342,723	327,536
特別利益		
固定資産売却益	2,029	6,587
特別利益合計	2,029	6,587
特別損失		
固定資産売却損	68	—
固定資産除却損	114	17
その他	—	1,965
特別損失合計	183	1,983
税金等調整前当期純利益	344,569	332,140
法人税、住民税及び事業税	113,987	79,836
法人税等調整額	△9,522	4,221
法人税等合計	104,465	84,058
当期純利益	240,104	248,082
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△7,895	△575
親会社株主に帰属する当期純利益	248,000	248,657

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	240,104	248,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,572	△39,990
為替換算調整勘定	△3,103	12,542
その他の包括利益合計	20,468	△27,448
包括利益	260,572	220,633
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	264,410	221,209
非支配株主に係る包括利益	△3,838	△575

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	748,125	1,012,960	3,830,512	△119,786	5,471,811
当期変動額					
剰余金の配当			△77,827		△77,827
親会社株主に帰属する当期純利益			248,000		248,000
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	170,172	—	170,172
当期末残高	748,125	1,012,960	4,000,685	△119,786	5,641,983

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	207,744	61,605	269,350	45,749	5,786,911
当期変動額					
剰余金の配当					△77,827
親会社株主に帰属する当期純利益					248,000
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	23,572	△7,161	16,410	△3,838	12,572
当期変動額合計	23,572	△7,161	16,410	△3,838	182,745
当期末残高	231,316	54,444	285,760	41,911	5,969,656

当連結会計年度(自 2025年 1 月 1 日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	748,125	1,012,960	4,000,685	△119,786	5,641,983
当期変動額					
剰余金の配当			△76,930		△76,930
親会社株主に帰属する当期純利益			248,657		248,657
自己株式の取得				△72,548	△72,548
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	171,727	△72,548	99,179
当期末残高	748,125	1,012,960	4,172,412	△192,334	5,741,163

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	231,316	54,444	285,760	41,911	5,969,656
当期変動額					
剰余金の配当					△76,930
親会社株主に帰属する当期純利益					248,657
自己株式の取得					△72,548
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△39,990	9,719	△30,271	2,247	△28,023
当期変動額合計	△39,990	9,719	△30,271	2,247	71,155
当期末残高	191,325	64,163	255,489	44,159	6,040,811

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	344,569	332,140
減価償却費	198,967	194,591
有形固定資産除却損	114	17
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,961	△6,587
貸倒引当金の増減額(△は減少)	39	27
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,270	1,642
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,212	1,100
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,710	473
受取利息及び受取配当金	△21,918	△23,313
売上債権の増減額(△は増加)	36,087	△15,477
仕入債務の増減額(△は減少)	23,426	△11,780
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,780	△7,264
その他	△43,799	43,537
小計	533,515	509,106
利息及び配当金の受取額	21,918	23,313
法人税等の還付額	2,187	13,152
法人税等の支払額	△76,092	△115,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	481,528	430,031
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△158,744	△746,956
定期預金の払戻による収入	146,152	138,667
投資有価証券の取得による支出	△15,733	△15,155
有形固定資産の取得による支出	△156,656	△71,926
有形固定資産の売却による収入	2,426	6,587
無形固定資産の取得による支出	△6,947	△3,187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,503	△691,971
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△72,548
配当金の支払額	△75,956	△78,514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,956	△151,062
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,398	7,233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	226,466	△405,770
現金及び現金同等物の期首残高	2,433,239	2,659,706
現金及び現金同等物の期末残高	2,659,706	2,253,936

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式35,900株の取得を行っております。この結果、当連結会計年度において、自己株式が72,548千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が192,334千円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、当連結会計期間の期首から適用しております。これによる連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、真空機器関連製品の専門メーカーとして、真空機器及び真空機器関連製品等の製造・販売を行っており、国内においては当社が、海外においては韓国及びその他に所在する子会社が、事業活動を展開しております。

当社では、経営管理区分上、各子会社を地理的近接度等によって区分、集計し業績の評価を行っております。

したがって、当社グループのセグメントは、主に製造・販売体制及び量的規模を勘案した地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「韓国」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,478,034	334,600	1,812,634	38,069	1,850,703
その他の収益					
外部顧客への売上高	1,478,034	334,600	1,812,634	38,069	1,850,703
セグメント間の内部売上高又は振替高	57,690	51,066	108,757	—	108,757
計	1,535,725	385,667	1,921,392	38,069	1,959,461
セグメント利益又は損失(△)	300,176	17,551	317,728	△14,120	303,608
セグメント資産	5,857,033	445,598	6,302,631	91,809	6,394,441
セグメント負債	336,043	22,148	358,192	8,733	366,926
その他の項目					
減価償却費	194,092	4,567	198,659	307	198,967
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	△43,733	△35,206	△78,939	△109	△79,048

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にタイであります。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	韓国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,563,126	366,265	1,929,392	52,836	1,982,229
その他の収益					
外部顧客への売上高	1,563,126	366,265	1,929,392	52,836	1,982,229
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,140	53,582	113,723	—	113,723
計	1,623,267	419,848	2,043,115	52,836	2,095,952
セグメント利益又は損失(△)	280,005	15,536	295,542	△842	294,700
セグメント資産	5,871,578	469,855	6,341,434	96,308	6,437,742
セグメント負債	302,166	28,273	330,439	8,777	339,217
その他の項目					
減価償却費	189,791	4,592	194,383	207	194,591
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	64,582	2,984	67,567	310	67,877

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にタイであります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該金額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,921,392	2,043,115
「その他」の区分の売上高	38,069	52,836
セグメント間取引消去	△108,757	△113,723
連結損益計算書の売上高	1,850,703	1,982,229

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	317,728	295,542
「その他」の区分の損失（△）	△14,120	△842
セグメント間取引消去	—	—
連結損益計算書の営業利益	303,608	294,700

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,302,631	6,341,434
「その他」の区分の資産	91,809	96,308
セグメント間取引消去	△33,798	△33,223
連結貸借対照表の資産合計	6,360,642	6,404,519

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	358,192	330,439
「その他」の区分の負債	8,733	8,777
セグメント間取引消去	24,059	24,490
連結貸借対照表の負債合計	390,986	363,707

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	198,659	194,383	307	207	—	—	198,967	194,591
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	△78,939	67,567	△109	310	—	—	△79,048	67,877

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

真空機器及び真空機器関連製品等の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、製品及びサービスごとの情報の開示を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他の地域	合計
1,195,238	574,956	67,605	12,903	1,850,703

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域は、地理的近接度により区分しています。

3 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・・・・韓国、台湾、中国、シンガポール、タイ

北米・・・・・・米国

その他の地域・・上記以外の国

4 アジアのうち韓国の売上高は334,600千円であります。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高（千円）	関連するセグメント名
株式会社日伝	458,550	日本
ダイドー株式会社	333,866	日本

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

真空機器及び真空機器関連製品等の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、製品及びサービスごとの情報の開示を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米	その他の地域	合計
1,255,224	644,628	65,417	16,958	1,982,229

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 国又は地域は、地理的近接度により区分しています。

3 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・・・・韓国、台湾、中国、シンガポール、タイ

北米・・・・・・米国

その他の地域・・上記以外の国

4 アジアのうち韓国の売上高は366,265千円であります。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高（千円）	関連するセグメント名
株式会社日伝	440,884	日本
ダイドー株式会社	341,646	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	3,808.25 円	3,943.59 円
1株当たり当期純利益金額	159.33 円	162.11 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	— 円	— 円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	248,000	248,657
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	248,000	248,657
普通株式の期中平均株式数 (千株)	1,556	1,533

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	5,969,656	6,040,811
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	41,911	44,159
(うち新株予約権) (千円)	(—)	(—)
(うち非支配株主持分) (千円)	(41,911)	(44,159)
普通株式に係る純資産額 (千円)	5,927,744	5,996,652
普通株式の発行済株式数 (千株)	1,657	1,657
普通株式の自己株式数 (千株)	100	136
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数 (千株)	1,556	1,520

(重要な後発事象)

該当事項はありません。